

プラチナくるみん認定企業の情報



株式会社 西海建設

所在地：長崎市興善町 2-8
代表者名：代表取締役 寺澤 孝憲
事業内容：総合建設業
労働者数：220 人（男性 187 人、女性 33 人）※認定申請時の労働者数
認定年月日：令和 7 年 8 月 21 日【くるみん 1 回目：令和元年 7 月 12 日】

【一般事業主行動計画における目標と取組内容】

＜計画期間＞ 令和 4 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

＜計画に定めた目標＞

（目標）計画期間内に、男性労働者の子の看護休暇取得を 2 人以上にする

- ➡ これまで無給扱いであった子の看護休暇について最初の 1 日を有給扱いに改定。
期間中に男性労働者 2 名が子の看護休暇を取得。

【計画期間内における育児休業等取得率】

女性労働者：100%（3 名取得／3 名） 男性労働者：57.1%（4 名取得／7 名）

【働き方の見直しに資する多様な労働条件整備のための措置の実施状況】

- ① 年次有給休暇取得日数を全社員平均 6 日以上とする。
 - ➡ 月 1 回取得状況を各部門長へ連絡し社内啓蒙を行い、全社員平均 9.3 日取得。
- ② 子どもの学校行事への参加のための休暇制度を導入。
 - ➡ 特別休暇を拡充し、子どもの学校行事への参加について、有給の休暇を導入した。

【子を出産した女性労働者のうち、子の 1 歳誕生日まで継続して在籍している労働者の割合】

100%（1 名在籍／1 名出産）

【育児休業等をし、又は育児を行う女性労働者が就業を継続し、活躍できるようにするための取組】

- ・従来、主として男性労働者が従事してきた職務に新たに女性労働者を積極的に配置するための検証や女性労働者に対する研修等職域拡大に関する取組
- ➡女性技術者教育カリキュラム、土木施工管理技士資格取得スケジュールを作成し、女性技術者の活躍に向けた取組を実施。

「くるみん・えるぼし認定通知書交付式」 を開催しました！

令和7年10月30日、長崎労働局では、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として株式会社長崎西部建設（長崎市）、「プラチナくるみん認定企業」として株式会社西海建設（長崎市）、女性活躍推進法に基づく「えるぼし認定企業」として株式会社友建設（佐世保市）に対する認定通知書交付式を開催しました。

長崎県内では、
くるみん認定企業数：50社
プラチナくるみん認定企業数：2社
えるぼし認定企業数：20社
となりました。
（令和7年9月末時点）



○写真前列左より

雇用環境・均等室長 平川

株式会社長崎西部建設 代表取締役 岩本様

株式会社西海建設 代表取締役社長 寺澤様

株式会社友建設 専務取締役 加山様

長崎労働局長 倉永

後列左より

株式会社長崎西部建設 法村様

株式会社西海建設 総務部係員 森田様、総務部長 前田様

株式会社友建設 総務経理マネージャー 豊藤様

株式会社長崎西部建設さま



左から、倉永労働局長、岩本代表取締役、法村様

最初のくるみん認定申請の際、育児に関する指標が満たせず、行動計画を延長して2020年に認定となった。弊社は従業員が50名程度であり、そのうち女性は5人と人数が少なく、難しかったが、育休経験者が取得予定者に対し、制度の良さを勧めるなどした結果、社内の認識が変わった。ホームページ等で周知を行ったところ、多数の反響があった。求人説明会などでも効果があり、4年連続で新卒者の採用があり、そのうちの離職者は0である。今後も引き続き取り組んでいきたい。

との挨拶をいただきました。



株式会社西海建設さま



左から、森田様、倉永労働局長、寺澤代表取締役社長、前田総務部長

昭和32年の創業以来、ハート&アビリティ豊かな未来の創造企業をモットーに長崎に根付き広く貢献してきた。働き方改革を推進するため、令和元年にくるみん認定を受けたあとも、引き続き取り組んでいた。行動計画期間内には男性社員2人が育休を取得し、直近の期間では男女とも100%育休を取得している。引き続き勧奨していきたい。今年度は男性で2か月間の育休を取得する労働者がいた。工期ありきの業界なので、スケジュールの調整は大変であったが、前もって相談していただいたことで、なんとか無事取得でき、採用活動にもいい影響を及ぼしている。この取り組みは結末ではなく、通過点として邁進していきたい。

との挨拶をいただきました。



株式会社友建設さま



左から、倉永労働局長、加山専務取締役、
豊藤総務経理マネージャー

弊社は女性労働者が7人いるが、ほとんどが働く母親である。子どもの年齢も様々で、小さい子供から成人した者までいるが、それぞれのライフステージに合わせ、お互いさまの精神で臨機応変に対応している。えるぼし認定の取得について、社内のみならず社外からもお声掛けをいただき、企業イメージが向上している実感が湧いてきている。この取り組みを採用活動に繋げていきたい。より多くの仲間と会えることを楽しみにしている。

との挨拶をいただきました。

